

令和7年度 第1回 総合教育会議録

- 日 時：令和7年8月25日（月）13時15分～14時50分
- 場 所：村民センター 小会議室
- 出席者 村 長 藤城 栄文 行政係長 太田 祥二
 教育長 清水 閣成 教育長職務代理者 田中 博美
 教育委員 千 菊夫 増澤 智代 平野 真也
 事務局 教育次長 藤澤 勇 学校教育係長 原 久仁子 指導主事 尾形 浩
 書記 本間 裕子 以上 11 名
- 傍聴人：長野日報

全体進行 藤澤教育次長

1 開会 教育長

○例年総合教育会議を8月の中旬に開いていましたが、今年は、広島平和学習に8月5・6日と行きましたので、本日となりました。今年は2回の会議を開く予定であります。よろしくお願いいたします。

2 藤城村長 挨拶

○総合教育会議に関係者の皆様お集まりいただき、ありがとうございます。首長と教育委員会が協議調整を行い、村の教育施策の方向性を共有する場です。本日教育委員会からは、令和7年度全国学力学習状況調査、休日の中学校部活動地域展開等のテーマをいただいております。私からは、今年4月に村長として2期目がスタートしましたので、公約の中で教育委員会にかかわるところをお伝えしたいと思います。教育委員会の主体性・中立性を尊重しつつ予算や人員、関係機関との連携には私も大きく関わってまいります。

活発なお考えをいただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

3 協議 進行 太田行政係長

(1) 令和7年度全国学力学習状況調査

※会議資料<1>にて指導主事より報告・説明

- ・今年度調査の特徴
 - ・村内小中学校（3校）の結果を基に全国区・長野県との比較を含め、学力の定着についての分析結果と考察（学びの履歴と今後に向けての指導）
 - ・児童生徒質問紙からの課題 等
- ① 結果等について、校長会で共有
 - ② 各校、結果について傾向・考察・課題等を学校だより等により保護者に伝えていく。
 - ③ 児童生徒一人ひとり個別に、本人の良さ・努力していること、課題について結果

を基に伝える。

- ④ 学校は、先生方が、問題を実際解くことを含め、全職員で見返しを行い指導に生かしていく。

行政係長

○ご質問、ご意見等ありますでしょうか。

※特になし

行政係長

○休日の中学校部活動地域展開について願います。

指導主事

※運営ガイドライン案について会議資料を基に説明

- ・多くの方のご協力をいただき、今年4月に12の休日の地域クラブが動き出した。

- ・本村が目指す休日の地域クラブ

休日の地域クラブの活動を通じ、クラブ会員の心身の健全な発達と技術の向上

NPO 法人南箕輪わくわくクラブの目的実現に協力

基本理念（案）「地域の中で 仲間と共に 自分を磨く」

※休日の中学生地域クラブの運営（案）を基に説明

- ・運営団体は、村教育委員会と NPO 法人南箕輪わくわくクラブ

村教育委員会は学校との連携 相談窓口 指導者研修会

わくわくクラブは施設利用調整 施設利用料支払い 運営の工夫・改善への指導等

- ・上位に「南箕輪村中学校スポーツ・文化活動運営協議会（年2回開催予定）を置く

役割 活動のマネジメント（トラブル・事故対応、活動場所確保など）

事務局 教育委員会社会教育係（指導者の委嘱 指導月報管理 指導者謝金の支払い）

- ・指導者は、運営団体&運営協議会に登録して活動（地域クラブの指導・指導月報の提出）

- ・南箕輪村スポーツ推進審議会と連携

教育次長

○動き出している中で、いろいろな課題があるが、運営協議会の中で話し合いながら前に進んできている。

教育長

○中体連の大会が終わってきて、各クラブ保護者会メンバーが替わり、9月17日に協議会が開かれる。

○協議会であるクラブから、村からの各クラブへの指導者への謝金補助はとてもありがたい。

また、指導者謝金の支払いが、社会教育係から指導者へとなっているが、クラブに任せてもらえないか、クラブの自主性にかかわる、という意見が出された。

○平日の部活動が地域展開していくのに、大きなハードルがあると考えている。

今後どのように整えていくか、国のスケジュール的な動きもあるが…。

村だけでは描けない状況もある。国・県の動きをみながら進めていく必要があると思う。

○クラブによっては、平日の部活動と休日の地域クラブとの連携の在り方が課題（顧問と指導者との関係等）となっている状況がある。

○全体として、それぞれのクラブで前向きに動いていると思います。

行政係長

○その他にご質問等ありますでしょうか。

村長

○5ページの生徒の移動のところに「自転車」とあるが、認めているということでよいか。

指導主事

○日曜日・長期休業中は認めているので、準じている。

村長

○南部小学校に限らず、南小学区の生徒も？

教育長

○長期休業中南部小学校区の生徒にはスクールバスが出ている。南小学区・南部小学区の生徒で自転車でクラブ活動に来る生徒がいます。

行政係長

○（南部小学区等）自転車通学に関してお願いいたします。

教育長

○昨年度の総合教育会議で村長より、南部小学区の中学生はスクールバスとなっているが、希望者の自転車通学について検討しては、というお考えをいただきました。そんなに急がなくてもということもあったのですが、教育委員会でアンケート等について検討を始めました。また、中学生の自転車通学に関しては、議員からも希望者がいることも過日伝えていただきました。

○素々案として本日の資料を用意させていただきました。

<調査内容>

・対象 現在スクールバスで通学している南箕輪中学校の生徒及び保護者

・住んでいる地区（南原区 沢尻区 神子柴区）

・生徒の現在の学年

・自転車通学の希望 ①ある ②なし

※自転車通学を希望する場合は、雨の日・冬場等含め原則通年自転車通学とする。

・①②の理由

・自転車通学にあたりお考えのこと等

○ご意見・お考えをいただきたいと思います。

行政係長

○いかがでしょう。

村長

○雨の日等は、バスに乗ることは難しいとしてのアンケートだが、その点も含めてアンケートを取ったらどうか。

○南部小学校が開校以来スクールバスの利用とあるが、それ以前の伊那小学校・伊那中学校・西箕輪小学校・西箕輪中学校に通っていた時はどうだったんですか。

教育委員

○私は、伊那小学校・伊那中学校に通ったが、スクールバスはなかった。雨の日でも自転車で通う状況であった。

○自転車で通う場合でも、雨の日等はバスに乗ることを願うのではないか。

村長

○都会の路線バスは立って乗る場合もあるが…。

教育次長

○路線バスと違って、スクールバスでは座席に座り、シートベルト着用で乗車するので、立って乗る（立ち乗り）ことは、できないと理解してます。

教育長

○まっくんバスの運行も自転車通学と合わせて、検討の余地があるかもしれません。

村長

○スクールバス利用の南部小学区の中学生に限らず、他の地区の中学生の希望についてもアンケートを実施する方向を描きたい。

指導主事

○以前近隣の自転車通学がある中学校に勤務した時、登校の時は下り道であり自転車通学、帰りは軽トラックで家人に迎えに来てもらう（自転車を荷台に積んで）ケースがあった。その後再度勤務した時には、自転車通学の生徒が少なくなり、親の送迎がとても多くなっていた。

学校として、送迎の場合には、学校に横付けのようなことではなく、子どもが歩くことを大事に、学校の近くで乗り降りし、歩いて登校することを大事にしてきた。

○上伊那の高校は、JRの駅から10分あるいはそれ以上の時間をかけて歩いての登校となる。

そのことも踏まえ、歩いての登校を大事にしたい。いずれにしろ生徒の安心安全が大事。

教育長

○南箕輪小学校区における神子柴区・北原区・大泉区の高根の信号近くのエリア等を含めてということであり、今後そのことを含め、アンケートについて検討していく。

行政係長

○話し合われたことを踏まえ、よろしく願いいたします。

次に、夏季休業中の学校プール開放についてお願いいたします。

教育長

○南部小学校のPTA会長と校長連名で、村が主体となって行う夏季休業中の小学校のプール開放について、要望書をいただきました。

<要望（会議資料内容）>

- 数年前より、近年の気象状況、登下校時の安全確保、保護者・教員の負担軽減等の理由により、PTA 主催の夏休みのプール開放がなくなった。
- 大芝高原のプールも取り壊され、子どもたちは近隣の市町村に出向かざるを得ない状況。
- 夏休み中プールは、休み明けの授業のために浄化施設などは稼働したままで、維持費もかかっている。
- 村が主体となり、小学校のプールを無料または低額で開放はできないか。
- 子どもの安全を守りながら、健康増進のための場所として活用できれば良いのではないか。
- 開放日は土日、プールまでの送迎は保護者が行う。

※配慮すべき点は多いと思いますが、検討いただけますと幸いです。

○ 村長の考えで、検討を進める方向を共有できれば検討を重ねていきます。教育委員会では、要望を受け

- 子どもの安全確保については監視員を配置するのか、保護者同伴を必要とするか。
- プールを利用できる範囲をどうするか。

例 小学生（南部小のみまたは、村内小学生、小学生低学年）等

- 施設面で更衣室・トイレは？
- プールの機器類の管理は
- 南部小学校は井水を使っているので、井水の活用ができる。
- 実施するとしたら、南部小から始めて状況により南小か。中学校のプールはどうするか。等の考え・観点が出されました。

○ 体育専科教員からは、更衣室・トイレは今ある施設を利用の方向が考えられる。若干、更衣室内をカーテンなどで仕切る必要があるか。

- 機器類の管理は職員（体育専科教員）ができる可能性がある。
- 子どもの安全が一番大事 もし事故があった場合どうするか。等の考えをいただきました。

村長

○ 教育委員会としてはどう考えるか。

教育長

○ 大芝のプールは村として一般開放・運営していたので、それに準ずる形をとるか、南部小の子どもが利用というように、子どものための解放という方向でしたら教育委員会が実施する考える。

村長

○ 小学生のみとするか、中学生・大人も利用するかについては話し合われているか。

学校の施設を有料で利用することは可能か。

教育次長

○ 有料に関しては、学校施設開放の条例を整えることにより可能性はあります。

指導主事

○夏休み中のプール開放をしなくなってきたのは、コロナ感染症で事前のPTAの講習会ができなかったり、熱中症警戒ため登校・帰宅の難しさがあるとともに、何かあった時の責任を保護者に寄せることはできない背景がある。水の事故に対する体制はしっかりとる必要がある。

村長

○学校プールということで、利用者を例えば南小・南部小・南中、保護者とする等、限った方向が望ましいのではないかと思う。

教育長

○大事な要望をいただいていると受け止めています。話し合われた「学校のプール利用」・「安全を最優先」を基に、PTA会長・学校（体育専科教員含）と相談し、教育委員会で検討を進めていきます。

行政係長

○南箕輪小・南箕輪中学校駐車場についてお願いします。

教育長

○現在、南箕輪小学校・中学校の児童生徒の登下校時に送ってくる保護者の車が多く、いつ事故が起きてもおかしくない状況になっている。中学校の正門脇で生徒を降ろす状況があり、シルバー人材センターの方も苦慮している。村民体育館前、村公民館、郷土館と小学校の間等。特に雨の日は混雑する。国道153の信号迄渋滞となる時もある。

○基本は歩いてくることを大事にしたいが、学校から少し離れた場所に乗降場所として、駐車場・停車場のような場所があればと思う。

○昨年も話題にしましたが、候補の場所とか教育次長どうですか。

教育次長

○用地の取得をしない場合は、現中学校職員の駐車場。隣に田んぼ1枚駐車場にしてないところがある。そこを整備すれば数十台の駐車は可能。あと候補地としては、こども館北側の商工会議所との間の土地。それと、出入り口の道が狭いのでどうかと考えるが、南箕輪小学校体育館の南側・JA南箕輪支所の西側も考えられる。

教育長

○役場の職員の駐車場の苦しさ・南箕輪小学校職員の駐車場にも苦勞をしている。駐車場の関係で、いろいろ含めて広げてはどうかと思う。

村長

○保育園は登園・降園時に保護者の送迎を一方通行としていて、保護者の送迎はスムーズである。

○南小・中学校は独自のルールを定めているか。そこから取り組んだらどうですか。

教育委員

○一方通行の考え方は理解できるが、実際に、国道から村体育館・村公民館・中学校駐車場で一方通行を描くことの難しさもある。

○親としては、できるだけ近くまで送りたいと考える。

○今まで、規則的なことを示してないので、示すことの大事さがある。保護者だけでなく、児童生徒にもルールとして伝えていく。

教育長

○村長が言われた一方通行のことの検討を含め、保護者に歩くことを基本とし、もし車の場合はどこどこ迄ということ等を周知していくことを考えたい。

村長

○混雑する時間帯が限られており、保護者の車による送迎ということで、PTA と相談して検討してはどうでしょうか。

指導主事

○学校の脇まで送るのではなく、役場の駐車場・まっくんキッチンの駐車場等を利用することなどを考えたい。

教育長

○大事な点を共有できたと考えます。村が長言われた一方通行のことの検討を含めPTA・学校と相談し適切な方向・方法を描いていきたい。

○中学校の駐車場北側の田んぼも併せて活用できる方向を考えたい。

行政係長

○よろしいでしょうか。次に、こどもの居場所についてお願いいたします。

教育長

○こどもの居場所は、村の中で大きな課題と受け止めています。こども館のあり様の中で、今後児童クラブ（南小1・2年生）が南小の方への移動し、また「すくすくハウス」をどうしていくのか等。

○教育委員会の係長に、係長のそれぞれの部署、例えば館長補佐の立ち位置では、現状の持ち得ている居場所としての利点（駐車場などを含めた場所的なこと、図書資料を中心として情報提供、フリースペースでの学習等）、今まで営んできている中での強み、逆に弱み（場所が狭い等）、居場所としての課題などを共有し、村の中の全体の中での居場所を考えたいと思い、お願いしているところです。

○居場所として、子どもたちのニーズは多岐にわたると考えます。福祉的な場所も含めて描くことができたらと思います。

○村長部局としての子ども家庭センターの描き等と重ねて考えていきたい。

教育委員

○JA 支所の国道を挟んだ反対の場所を考えてみたが。

○今ある施設をどう活用するか、旧教員住宅、大芝荘等。

村長

○今あるところを居場所として機能させていくことがまず大事と考える。

教育委員

○教育委員会でいろいろ考えてきている。例えば、村公民館は人（管理人）が常時いて、学校とも近いのもっと開放できないかな、と思ってきた。そのようなことを考えてきている中で、（中学生議会でも提案があったが）こどもたちに「ここが集まりやすい」「ここだったらこんなことができそう」等、こどもの考えが出てくればいいと思う。

村長

○Wi-Fi 機能が整っている等、今のこどもたちの置かれている状況を考えていかなければ、と思う。

教育長

○今の施設で持ち得ている魅力・課題などを村全体の中で、考えていきたいと思います。

行政係長

○続いて、最後の議題になりますが、村長よりお願いいたします。

村長

○資料は、6月の議会定例会での挨拶の中で、教育委員会に関わる内容を整えたものです。

○不登校児童生徒の「居場所」づくりに注力して参ります。考え方として不登校の割合が中学校で10%近くになる状況と理解しています。年間35日以上欠席ということを知っていますが、学校教育にかけている予算が数億であり、少なくともその予算の10分の1近くは予算をかけていく必要がある、そのような時代の流れになってきているのでは、と考えます。その最初の取り組みとしてこども館を不登校・子育て家庭を含めた多機能型スペースとして、再整備をしたいと考えます。

不登校のこどもの状況を考えたとき、高性能のパソコンやタブレットの設置、プログラミングや、eスポーツ、動画編集など学校教育ではできない多様な活動が可能で環境整備も検討していきたい。

○雨天時にも遊べる屋内キッズスペースは、保育園児から小学校低学年が対象となると考えますが、こども課の方で考えます。

○図書館が狭い状況ですが、拡張に使える過疎債等の補助がないとともに、今の場所の拡張性も構造上ないので、ずっと思案しているが答えが見い出せないでいる。人口が増えているが図書館そのもののスペースはなかなか厳しい状況がある。こども館とか公民館とかに図書資料を置くのもどうだろうか、とも思う。図書館は魅力ある場所であり、拡充を考えてほしい。

○地域公園、役場の周辺にベンチなどを置いて憩いの場としたい。

○食育と関連して、教育現場（学校給食センター・南部小学校）における地産地消（村産村消）の推進を図りたい。地産地消コーディネーターの配置・活用により、学校給食センター・南部小学校への農産物納入の円滑化（昇降機の導入他）を図っていきたい。

○小学校の給食無償化について、中学校を含めた無償化実現に向け準備をしていく必要があると考えています。

○村で配置している体育専科教員による「教育効果の見える化」を行い、客観的な成果把握に努めたい。

○学校のトイレの洋式化について、100%を目指したい。

○村民の運動の機会・健康増進を願い、健康推進事業を体系に運営していく専門のスポーツ系の設置を検討したい。

教育長

○現在の社会教育係がスポーツ係となっていくイメージでしょうか。わくわくとの関係は。

村長

○社会教育のスポーツと健康推進の運動指導員、VC 長野との連携また、わくわくとの関係では、わくわく担当も入ってくると考える。

教育委員

○不登校の関係では、村民センター・図書館の活用の方向も描きたい。村民センターの1F等活用の余地があるように思う。

○不登校の子どもにとって、家庭が安心できる場としていくことが大事と考える。それには、親御さんが安心して子どもと向き合える・寄り添えること、ソフト面でのアプローチが望まれる。

○大芝高原まつりの時に大芝荘に大宗館の文化財を展示した。村の宝物であるが、傷み・カビの状況がある。虫干しをやってきてはいるが保存状況は良いとはいえないのでは。文化財関係を何とかしていかなければと思う。

○不登校の子どもにとっても、eスポーツなどいいなと思っている。

村長

○学芸員の雇用をしっかりとお願いしたい。

行政係長

○よろしいでしょうか。それでは、その他のところでお願いいたします。

○何かありますでしょうか。

※特になし

5 閉会

教育長

○本日は、大事な事柄を村長と教育委員会とで協議・共有する機会となりました。

令和7年度第1回総合教育会議を閉じます。 ありがとうございました。